

システム情報工学研究科特定課題研究報告書概要

年 度	平成 21 年度	学位名	修士(ビジネス)
専 攻	経営・政策科学	専攻	著者氏名
指導教員氏名 高安 雄一			
報告書題目			
「持続可能な未来」のための CSR 活用方法の提案 (労働 CSR～従業員と企業の Win-Win 関係構築のための USR 推進方法の提案～)			
報告書概要			
<p>本章では、従業員と企業の Win-Win 関係の構築を問題意識とし、企業別労働組合の企業の CSR への参画に着目し、2005 年に実施された連合総研のアンケート調査の分析や、高島屋労働組合へのヒアリング調査を行い、USR の推進方法を検討し、提案を行った。</p> <p>その結果、USR の取り組みの内容を適切に規定すること、および USR を組合員、従業員、経営層の一人一人に認識させ、理解と協力を求めることを前提とすることが分かった。また、アンケート調査の結果からみられた企業へのモニタリング機能の不足に応じてその機能を発揮することが非常に重要であると主張し、その実現としては労使協議会を十分に重視して活用することと、GFA 協定によって公的国際的な団体と連携し USR の実行性を担保するとの点を指摘した。</p>			
審査日 平成 22 年 2 月 3 日			
審査員	(大学名 職名)	(学位)	(氏名)
主査	筑波大学 教授	Ph.D. in Sociology	松田 紀之
副査	筑波大学 准教授	Master of Science in Financial Economics	高安 雄一
副査	筑波大学 准教授	Ph.D. in Organizational Behavior	渡辺 真一郎